

2017 年 2 月 4 日

2016 年度実施（2017 年 4 月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

一般入学試験・外国人留学生入学試験 論述試験問題

＜試験にあたっての諸注意＞

- ・試験時間は、60 分です。
- ・持ち込み許可物件はありません。
- ・解答は別紙「解答用紙」に記入すること。

【問題 1】と【問題 2】を両方とも解答しなさい。

【問題 1】 知的財産権の保護とビジネスの関係について、以下の文章を前提としながら、設問①および②の両方に答えなさい。なお、解答は所定の解答用紙を使用し、設問番号を記してから始めること。

現代社会において、知的財産権は保護されるべきものとの認識は、国際的に共有されている。しかしながら、権利侵害(海賊版・違法コピーなど)がみられることも少なくない。

〔設問①〕 権利侵害が横行している場合、消費者にはどのような利害があるかについて、具体的に例を示しつつ説明しなさい。

〔設問②〕 権利侵害が横行している場合、企業がビジネスを展開するうえで、どのような影響が考えられるかを説明しなさい。

【問題 2】 以下の〔設問①～③〕の中からいずれか1問を選択し、解答しなさい。なお、解答は所定の用紙を使用し、選択した設問番号を記してから、解答すること。

〔設問①〕 自動車をはじめとしてメーカーが世界でトップクラスに魅力的な米国市場をターゲットとするとき、生産拠点を隣国メキシコに設けることは、極めて合理的である。仮に「米国で販売する製品は全て米国国内で製造しなければならない」とした場合、米国の国民にとってどのような影響が発生すると考えられるか、説明しなさい。

〔設問②〕 2016年12月、日本国内にIR(統合型リゾート)の設置を可能にする法律が成立した。IRの設置によって大きな影響を受けると考えられる業界をあげ、その影響の内容を具体的に説明しなさい。

〔設問③〕 現代社会においてSNSは重大な影響力を持つと言える。企業の宣伝広告に関連して、想定しうるSNSの効果ならびにリスクを、具体的に説明しなさい。

以上